

[09_02]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468048>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 9 (2), 1976-06-01. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



センター人事異動について

昭和51年4月1日付けで、センター職員の異動が下記のとおりありましたので、お知らせします。

	(新)	(旧)
センター長	田 町 常 夫	高 田 勝
事務長	前 田 清 晴	大 里 新 太 郎

第35回全国共同利用大型計算機センター
運用会議議事要旨

日 時 昭和51年2月6日(金)
場 所 名古屋大学大型計算機センター

議 事

I 報告事項

- (1) 各センターの現況について
- (2) 各研究会(統計項目, プログラム・ライブラリー, 計算機言語, コンピュータ・ネットワーク, プログラム相談の機械化)について
- (3) 負担金検討小委員会について
- (4) 事務長会議について

II 審議事項

1. 運用会議の下に置かれる各研究会の存続年限について(継続)

運用会議付置の各研究会に設置年限を設けることについて検討し、各幹事から研究会の目的、任務及び所要時間について報告があり、報告どおり次のように年限を設けることを了承した。

統計項目研究会	向後2年
プログラム・ライブラリー研究会	期限を設けない
計算機言語研究会	向後2年
コンピュータ・ネットワーク研究会	〃 3年
プログラム相談の機械化研究会	〃 2年

2. 利用負担金(依頼穿孔カード経費の改訂)について

北海道大学から改訂案について説明があり、原案どおり了承した。

3. その他

オンラインで他大学と接続する場合に不必要な問題が起きないように各大学へPRを行うこと及び文部省に要望書を出すことになったが、その文案が東北大学から提出され、必要な修正をして関係方面へ配布することになった。

III その他

1. 日本学術会議科学研究計画委員会の動きについて同委員長 田中 一氏（北海道大学教授）から、また、同学術情報資料特別委員会の現況について同委員長 小野 周氏（東京大学教授）から、それぞれ、報告説明があった。
2. 東北大学センター長から、第2地区協議会において、各センターに照合して全国大型計算機センターの共同利用一覧が作成された、と謝辞とともに資料の配布があった。

◇ プログラムライブラリ開発課題の募集について

センターではプログラムライブラリ開発課題を随時募集しています。

開発計画をお持ちの方は「プログラムライブラリ開発課題申請書」に必要事項を記入し、センター図書室に提出して下さい。

なお、対象となる課題は広く各分野で使われる可能性のあるプログラム、またはある専門分野に限られるが、その分野では広く使われる可能性のあるプログラムで、新規開発および書替えを含みます。その他詳細については利用の手引ライブラリ編を参照し、不明な点はセンター図書室にお問合せ下さい。